

JSFed 大会規定

2024 年 4 月 3 日

日本スラックライン連盟 競技本部

目次

- 1 JSFed が主催／公認／後援する大会
 - 1.1 JSFed が主催する大会
 - 1.2 JSFed が公認する大会
 - 1.3 JSFed する後援する大会

- 2 大会カテゴリの定義
 - 2.1 ランク A
 - 2.2 ランク B
 - 2.3 ランク C
 - 2.4 ランク D
 - 2.5 ランク E

- 3 大会カテゴリ共通のルール
 - 3.1 ランキングカテゴリによるトーナメント
 - 3.2 予選の試合形式と試合時間
 - 3.3 決勝トーナメントの試合形式と試合時間

- 4 大会カテゴリ規定

- 5 ジャッジの規定
 - 5.1 ジャッジの人数
 - 5.2 その他のジャッジ規定ルール

- 6 大会結果によるランキングポイント付与
 - 6.1 16 フォーマット以上の付与ポイント
 - 6.2 16 フォーマットより小規模の場合の付与ポイント

- 7 大会の運営とスケジュール
 - 7.1 JSFed 公認
 - 7.2 告知
 - 7.3 参加者資格者と対戦表の提出
 - 7.4 運営
 - 7.5 結果の提出
 - 7.6 報告の提出

1 JSFed が主催／公認／後援する大会

- ・ JSFed は大会を主催／公認／後援する。
- ・ ジャッジの要件は「4.大会カテゴリー規定」 「5. ジャッジの規定」を参照。
- ・ 大会主催者は大会終了後、速やかに大会結果を知らせる必要がある。

1.1 JSFed が主催する大会

- ・ JSFed が主催する大会。
- ・ ランキングポイント対象の大会。

1.2 JSFed が公認する大会

- ・ JSFed 以外の団体、企業、もしくは個人が主催する大会。
- ・ 主催者の申請により JSFed が公認する。
- ・ 主催者が大会を運営する。
- ・ 公認を受けるには、主催者が公認料を JSFed に支払う必要がある。
公認料は大会カテゴリーごとに規定される（公認料については「4 大会カテゴリー規定」参照）
- ・ ランキングポイント対象の大会。

1.3 JSFed する後援する大会

- ・ JSFed 以外の団体、企業、もしくは個人が主催する大会。
- ・ 主催者の申請により JSFed が認めた場合に JSFed が後援していることを明示できる。

2 大会カテゴリの定義

以下に各大会カテゴリの定義を示す。各大会カテゴリの規定内容については「4 大会カテゴリ規定」参照。

2.1 ランク A

- ・ JSFed が主催する、日本最高峰の大会。【日本オープンスラックライン選手権大会】
参加者は、当該年におけるランキングポイント上位が参加できる。
- ・ A ランクポイントが付与される。

2.2 ランク B

- ・ JSFed が主管する、日本開催大会。【Japan Beach Games Festival Slackline Games】
参加者は、主催者が指定したエントリー方法にてエントリーを行った者とする。
- ・ JSFed 会員には順位等により B ランクポイントが付与される。

2.3 ランク C

- ・ 任意の団体もしくは個人が主催する大会。
- ・ 主催者の申請により JSFed が公認（年 6 回程度を上限）
- ・ 参加者は、主催者が指定したエントリー方法によりエントリーをした者とする。
- ・ JSFed 会員には順位等により C ランクポイントが付与される。

2.4 ランク D

- ・ 任意の団体もしくは個人が主催する大会。
- ・ 主催者の申請により JSFed が公認する。
- ・ 参加者は、主催者が指定したエントリー方法によりエントリーをした者とする。
- ・ JSFed 会員には順位等により D ランクポイントが付与される。

2.5 ランク E

- ・ ランキングポイント付与を目的としない大会で、任意の団体もしくは個人が主催する大会。
- ・ 主催者の申請により JSFed が後援する。
- ・ 後援というコメントを記載可能。カレンダーに表示できる。
- ・ 参加者は、主催者が指定したエントリー方法によりエントリーをした者とする。

2.6 招待選手

主催者および JSFed が認めた場合、各カテゴリの参加資格がない場合でも大会の参加を認める。

（海外の招待選手を想定）

3 大会カテゴリー共通のルール

3.1 ランキングカテゴリーによるトーナメント

- ・公認カテゴリーは「オープン男子」「オープン女子」「ジュニア男子」「ジュニア女子」「マスター」の5種とする。
- ・各公認大会でのランキングポイントの付与を目的に、決勝トーナメント方式を採用する。
- ・ランキングポイント付与を行わない「ランク E（後援大会）」についてはこの限りではない。
- ・決勝トーナメントのフォーマットは、ランキングポイントで配置し規定する。
- ・ポイントの付与はベスト 16 までとなる。
(大会カテゴリーごとの付与ポイントは「6 大会結果によるランキングポイント付与」参照)
- ・主催者は決勝トーナメントにシード選手を選出することが可能。
シード選手の選出にランキングポイントを利用することができる。
- ・参加人数がこの人数に満たない場合は、主催者の裁量によってトーナメントを組むことができる。

3.2 予選の試合形式と試合時間

- ・参加資格者の人数が決勝トーナメントの人数よりも多い場合には予選を実施することになる。
- ・予選の試合形式に規定はなく、主催者が決定する。

3.3 決勝トーナメントの試合形式と試合時間

- a) 決勝トーナメントの試合形式
1 on 1 形式とする。
- b) 対戦時間
1 人の持ち時間を 120 秒以下とし、主催者が決める。

「その他の大会」についてはこの限りではない。

詳細はジャッジング規定を参照。

4 大会カテゴリ規定

4.1 公認大会に関する規定

大会カテゴリごとの規定を以下の表で示す。大会主催者は以下の規定を満たす必要がある。

		A	B	C
公認料		—	—	30,000 円
参加資格		年間ポイント上位者	規定しない	同左
ジャッジ要件 (1セッションのジャッジの人数)		ヘッドジャッジ1名 サブジャッジ2名以上	同左	同左
賞金		主催者により規定	同左	同左
設備要件	利用ライン	後述	同左	同左
	ラインの長さ(演技可能な範囲)	18m 以上	15m 以上	12m 以上
	ラインの高さ(マット-ライン)	140cm 以上	125cm 以上	100cm 以上
	競技エリアの下地	主催者・JSFed が安全と 認めた形状	同左	同左

※ A の参加資格はオープンクラス男女別 16 名、ジュニアクラス男女・マスタークラスは 8 名を上限とする

		D	E
公認料		20,000 円	5,000 円
参加資格		同左	同左
ジャッジ要件 (1セッションのジャッジの人数)		同左	規定しない
賞金		同左	同左
設備要件	利用ライン	同左	同左
	ラインの長さ(演技可能な範囲)	10m 以上	規定しない
	ラインの高さ(マット-ライン)	100cm 以上	規定しない
	会場の幅(マットの幅)	同左	規定しない
	マット	同左	同左

4.2 後援大会の規定

公認大会のような規定は特段設けないが、主催者は後援料として JSFed に 5,000 円を支払う必要がある。

5 ジャッジの規定

公認大会のジャッジ規定を以下に示す。

5.1 ジャッジの人数

- ・ A、B ランクのジャッジ人数は、公認ジャッジ 3 名とする。

※ただし、3 名に達しない場合は、C ランクに準ずる（2024 特別措置）

- ・ C ランクのジャッジ人数は、公認ジャッジ 2 名（うち 1 名がヘッドジャッジ）を含む 3 名以上とする。
- ・ D ランクのジャッジ人数は、公認ジャッジ 1 名（ヘッドジャッジ）を含む 3 名以上とする。
- ・ 決勝トーナメントは 3 人以上とし、その大会内で一意でなくてはならない（途中交代等はなし）。
- ・ 予選は 1 セッションにつき 3 人以上とし、3 人以上のジャッジのグループが複数あっても良い。

※詳しくは「大会ジャッジ規定」参照。

5.2 その他のジャッジ規定ルール

- ・ A、B ランクのジャッジングルールについては「大会ジャッジ規定」通りとする。
- ・ C、D ランクのジャッジングルールについては「大会ジャッジ規定」のジャッジング評価項目を取り入れた方式とし、事前に連盟本部へ申請のうえ、承認を得たジャッジングルールにて行うこととする。

5.3 ジャッジへの報酬等

- ・ ジャッジが現地入りするための交通費や宿泊に必要な費用(以下、ジャッジに必要な経費)については、大会主催者が負担するものとする。
- ・ 大会主催者は、報酬と必要な経費を合わせて支払うことも可能であり、大会主催者とジャッジの間で取り決めることとする。
- ・ ジャッジに対する報酬（最低日当）の目安については、以下に示す。

（実際の報酬については、大会主催者とジャッジの間で取り決めることとする）

- a) ヘッドジャッジ
12,000 円
- b) サブジャッジ
10,000 円

6 大会結果によるランキングポイント付与

- ・ランキングポイントは、大会前に個人会員登録を行った者が、JSFed が主催／公認する大会に参加し、その成績により、前項のポイント付与ルールに従い付与される。
- ・ランキングポイントは、男子の部、女子の部それぞれに付与される。
 - ※但し、マスターの部における男女別ランキングは用意しない
- ・決勝トーナメントは、男子の部・女子の部に分けて開催または男女混合の決勝トーナメントとしての開催については、どちらでもかまわない。
- ・ポイントの有効期限は当該年とし、個人の参加した全試合の結果ポイントをランキング対象とする

6.1 16 フォーマット以上の付与ポイント

	A	B	C	D	E
1 位	84	60	40	12	-
2 位	60	40	24	8	-
3 位	40	24	16	5	-
4 位	24	16	12	3	-
5-8 位	12	8	6	2	-
9-16 位	6	4	3	1	-
参加ポイント	3	2	1	-	-

6.2 16 フォーマットより小規模の場合の付与ポイント

決勝トーナメントが 16 フォーマットより少ない場合（8 フォーマット等の場合）は、上記ポイントの 80% が付与される。

（小数点以下切り捨て）（C ランク参加ポイントは 80% とすると 0 なるため調整を実施）

	A	B	C	D	E
1 位	67	48	32	9	-
2 位	48	32	19	6	-
3 位	32	19	12	4	-
4 位	19	12	9	2	-
5-8 位	9	6	4	1	-
参加ポイント	2	1	1	-	-

7 公認大会の運営とスケジュール

7.1 JSFed の公認

- ・主催者は、大会開催の3ヶ月前を目処にJSFedに申請を行い、JSFedが申請後1週間から1ヶ月を目処に公認の可否を通知する。
- ・大会主催者がJSFedの公認を受けたい場合には、JSFed指定の方法にて公認申請を行う必要がある。公認の可否はJSFedが申請内容を吟味し決定する。（申請に必要な提出物は現在精査中）
- ・JSFedが公認を決定した場合、主催者は速やかにJSFedが指定する方法で公認料を支払う。
- ・公認料の支払い完了をJSFedが確認した後、JSFedは以下の内容を大会主催者に提出する。大会主催者は以下の提出物を利用し大会を運営する。
 - a) 大会公認名義使用承認書
 - b) 参加資格者リストフォーマット
 - c) ジャッジリスト
主催者はリストの中からジャッジに直接コンタクトを取り、ジャッジングを依頼する。
 - d) ジャッジングシート原本
大会で利用するジャッジングシートはJSFed指定のフォーマットのものを利用する。
 - e) 大会終了報告フォーマット

7.2 告知

- ・大会開催の2ヶ月前を目処に実施。
- ・告知は主催者が実施する事とする。
- ・大会主催者は、参加者に対し以下の内容を告知する必要がある。
 - a) 大会の趣旨、目的、大会カテゴリ
 - b) 大会エントリ資格、エントリ方法
 - c) 大会の日程、スケジュール
 - d) スラックラインの設備仕様
 - e) 大会のルール

7.3 参加者資格者と対戦表の提出

- ・大会開催の前日までに提出。
- ・主催者は、参加者のエントリー期間が終了したら、参加資格者のリストを JSFed 指定のフォーマットで作成する必要がある。
- ・大会の予選、決勝トーナメントの組み合わせは、ランキングにより決定してもよい。
- ・予選／決勝トーナメントの組み合わせが事前に確定している場合は、JSFed に提出する必要がある。

7.4 運営

大会の運営は大会主催者が責任を持って行うものとし、大会で発生したスタッフ、選手、観客等の怪我や事故等について JSFed は一切責任を負わない。

7.5 結果の提出

- ・大会主催者は、大会終了後 1 週間以内、できる限り早急に以下の提出物を提出する必要がある。
提出物は以下の通り。
 - a) 予選がある場合は予選の結果
 - b) 決勝トーナメントの試合結果
- ・JSFed は上記提出物を元に「6. 大会結果によるランキングポイント付与」の内容に従いランキングポイントの更新を実施し、JSFed の Web ページにて、大会の結果、ポイントランキング等の公開を行う。

7.6 報告の提出

- ・大会終了後に 2 週間以内に報告書を提出する必要がある。
 - (必要な提出様式は現在精査中)
 - (怪我、事故等がある場合には、原因、対処等詳細を報告のこと)

8 後援大会運営

- ・主催者は、大会開催の3ヶ月前を目処にJSFedに申請を行い、JSFedは申請を受理した後約1週間から1ヶ月を目処に後援可否を通知する。
- ・大会主催者がJSFedの後援を受けたい場合には、JSFed指定の方法にて後援申請を行う必要がある。
- ・後援の可否はJSFedが申請内容を吟味し決定する。
- ・JSFedが後援した場合、主催者は速やかにJSFedが指定する方法で後援料を支払う。
- ・後援料の支払いの完了をJSFedが確認した後、JSFedの後援名義利用が承諾される。
- ・大会の運営は主催者により実施され、JSFedは名義利用承諾以外一切関わらない。

変更歴

変更番号	変更日	内容	変更者	備考
DRAFT	2013/03/13	新規作成	濱口秀一	
#01	2013/12/31	4.: ジャッジ要件をジャッジ規定に合わせて修正 ジャッジへの報酬を減額	濱口秀一	
#02	2014/01/31	2.3: 大会開催のスケジュールの決定に関する記述を削除 2.6: 招待選手に関する記述を追加 3.1: 規定していた決勝トーナメントのフォーマットの記述を削除し、ポイント付与はベスト 16 までとなる記述を追加 3.2: 予選の形式、1 セッションの対戦時間の記述を削除し、主催者が規定する旨の記述を追加 4.1: 公認大会に関する記載とする 大会カテゴリの表内、カテゴリ A のジャッジ要件を変更 大会カテゴリの表内、ラインの長さ/高さを変更(規定している長さに「以上」の記載を追加) 大会カテゴリの表から、ジャッジへの報酬の行を削除 4.2: 後援大会に関する記述を追加 5.3: ジャッジへの報酬に関する記述を追加 6: 決勝フォーマットが 16 フォーマットより少ない場合のルールを記述を追加 ランキング対象をポイント有効期限の全試合とする記述に変更 7.1: JSFed が大会を公認する期間に関する記述を変更 大会の申請に必要な提出物について現在精査中の旨を追記 8: JSFed が大会を後援する期間に関する記述を変更	濱口秀一	
		4.1: 表内の「利用ライン」の記載を「後述」と変更 「会場の幅」「マット」の行を削除し、「競技エリアの下地」を追加 記載を「主催者・JSFed が安全と認めた形状」と変更		

		<p>6: ランキングポイントは男子の部、女子の部に限る旨、ジュニアの部はない旨を追記</p> <p>16 フォーマット以上の決勝トーナメントの付与ポイントを6.1に、16 フォーマットより少ない決勝トーナメントの付与ポイントを6.2として記載</p>		
	2019/07/16	<p>5.3 ジャッジへの報酬等を変更 金額の修正をしました。</p>	木村 郁雄	
#11	2024/03/01	<p>1 文章の一部削除</p> <p>1.1 「ランキングポイント対象の大会」を記載</p> <p>2.1 「主催する、日本最高峰の大会。【日本オープンスラックライン選手権大会】」を記載</p> <p>2.1 「当該年におけるランキングポイント上位が参加できる。」「A ランクポイントが付与される。」を記載</p> <p>2.1 「主催者が指定したエントリー方法にてエントリーを行った者とする。JSFed 会員には順位等によりポイントが付与される。」を削除</p> <p>2.2 「主管する、日本開催大会。【Japan Beach Games Festival Slackline Games】」を記載</p> <p>2.2 「B ランク」を記載</p> <p>2.3 「C ランク」を記載</p> <p>2.4 「D ランク」を記載</p> <p>3.1 「公認カテゴリーは「オープン男子」「オープン女子」「ジュニア男子」「ジュニア女子」「マスター」の5種とする」を記載</p> <p>4.1 表の内容を修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【A、B カテゴリーの公認料を削除】 ・【A の「WSFed の会員、もしくは、競技者登録をした個人会員」を削除】 ・【A のライン長さ「15→18」高さ「120→140」に変更】 ・【B のライン長さ「同左→15」高さ「同左→125」に変更】 ・【C のライン長さ「11→12」に変更】 ・【B の「競技者登録をした」を削除】 ・【A～D のジャッジ要件を「ヘッドジャッジ1名、サブジャッジ2名以上」に変更】 ・表枠外の「(H):ヘッドジャッジ、(S):サブジャッジ」を削除 ・表枠外「※A の参加資格はオープンクラス男女別16名、ジュニアクラス男女・マスタークラスは8名を上限とする」を記載 	菅澤 豊	

		<p>5.1 ジャッジ人数を「3人以上」と記載</p> <p>5.1 「A、Bランクのジャッジ人数は、公認ジャッジ3名とする。」を記載</p> <p>5.1 「※ただし、3名に達しない場合は、Cランクに準ずる(2024 特別措置)」を記載</p> <p>5.1 「Cランクのジャッジ人数は、公認ジャッジ2名(うち1名がヘッドジャッジ)を含む3名以上とする。」を記載</p> <p>5.1 「Dランクのジャッジ人数は、公認ジャッジ1名(ヘッドジャッジ)を含む3名以上とする。」を記載</p> <p>5.1 「※詳しくは「大会ジャッジ規定」参照。」を記載</p> <p>5.2 「その他のジャッジングルールについては、ジャッジング規定を参照。」を削除</p> <p>5.2 「A、Bランクのジャッジングルールについては「大会ジャッジ規定」通りとする。」を記載</p> <p>5.2 「C、Dランクのジャッジングルールについては「大会ジャッジ規定」のジャッジング評価項目を取り入れた方式とし、事前に連盟本部へ申請のうえ、承認を得たジャッジングルールにて行うこととする」を記載</p> <p>5.3 「ジャッジランクごとに」を削除</p> <p>5.3 「(実際の報酬については、大会主催者とジャッジの間で取り決めることとする)」を記載</p> <p>5.3 ジャッジランク廃止に伴い「a)ヘッドジャッジ 12,000円・b)サブジャッジ 10,000円」に修正</p> <p>6 「※但し、マスターの部における男女別ランキングは用意しない」を記載</p> <p>6 文章の一部削除</p> <p>6 「ポイントの有効期限は当該年とし、個人の参加した全試合の結果ポイントをランキング対象とする」を記載</p> <p>7.1 「公認する→公認の可否を通知する。」に修正</p> <p>7.3 文章の一部修正</p> <p>7.5 「大会終了後1週間以内、できる限り早急に提出する必要がある。」を削除</p> <p>7.5 「大会主催者は大会が終了した後、JSFedに大会結果を提出する必要がある」を削除。</p> <p>7.5 「大会主催者は、大会終了後1週間以内、できる限り早急に以下の提出物を提出する必要がある。」を記載</p> <p>8 「申請後1週間から1ヶ月を目処に後援する」を削除</p> <p>8 「申請を受理した後約1週間から1ヶ月を目処に後援可否を通知する」を記載</p>		
--	--	--	--	--

